

(工学部)

公益財団法人安田奨学財団 2016 年度スポーツ枠
奨学生の募集

2016. 3. 28

- 1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること。
 - 1) 専攻する学科に拘らず、スポーツ技能の向上に励み日々鍛錬している者で、大学公認の運動部に所属し真摯な取組み姿勢が感じられ、今後の成果が期待出来る者。
 - 2) 2016 年 4 月に工学部に入学する新入生及び 2016 年 3 月現在で工学部 1、2、3 年生の者。但し、留年者は不可。
 - 3) 他の奨学金を受けていない者。(学習奨励費を除く)
 - 4) 在留資格「留学」を有すること。
 - 5) 採用になった場合、毎年行われる面談及び財団の行事に必ず参加できる者。
- 2 奨学金
学部生：月額 10 万円
- 3 支給期間
奨学金に採用したとき(2016 年 4 月)から、正規の最短修業年限の終期まで。
- 4 提出書類
 - 1) 奨学生申込書(写真貼付)片面 1 枚
 - 2) 作文(所定用紙) A4 片面
 - 3) 応募者アンケート(所定用紙) A4 1 枚※いずれも、所定用紙に日本語で自筆。
 - 4) 推薦書(所定用紙) A4 1 枚注意:消えるボールペンは受理できません。
- 5 募集人数 制限なし ただし全国で 5 名採用
- 6 申請書類の提出先 工学部教務課国際交流係
- 7 締切日 2016 年 4 月 6 日(水)

記入日： 年 月 日

公益財団法人安田奨学財団 スポーツ枠 奨学生申込書

1. 申込者 (フリガナ) _____

漢字又は英文 _____

2. 生年月日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 歳)

3. 性別 男 ・ 女 未婚 ・ 既婚 (いずれかに○)

写真 (5×3.5 cm)
上半身の近影を添付 (6ヶ月以内)

4. 家族構成 (申込者本人は記載不要)

氏名	続柄	年齢	同居の場合はチェック	職業・勤務先

※職業・勤務先は、差し支えなければご記入下さい。

5. 高校卒業後の経歴 (高校卒業以降の学歴・職歴をご記入下さい。)

年	月	経歴

6. 現住所・連絡先

(〒 _____)

電話番号 (携帯電話) _____

携帯またはPCメールアドレス _____

7. 自国の住所・連絡先

8. 所属

大学

学部

学科

年

9. 取り組んでいるスポーツの内容

種目：

成果：

作文（必ず自筆で記入すること。）

フリガナ
氏名

1. スポーツについての夢や希望

応募者アンケート

以下設問に対し、感じたこと、思ったことを率直にご回答ください。

(必ず自筆で記入してください)

①あなたの理想の生き方はどういったものでしょうか？

②あなたが一番大事にしているものは何ですか？

③今までに最も熱中し取組んだものは何ですか？また、それを通じてどの様に成長しましたか？

④現在、アルバイトはしていますか？また、日本に留学（語学学校も含む）してからのアルバイトの経歴やアルバイトをして感じたこと、学んだことを教えてください。

⑤毎月の主な収入と支出の内容を教えてください。

主な収入：(例・アルバイト＝〇万円 親からの仕送り＝〇万円)

主な支出：(例・家賃＝〇万円 サークル活動＝〇万円 食費＝〇万円 等)

年 月 日

推 薦 書

公益財団法人安田奨学財団 御中

当大学に在籍する下記の者は、貴財団法人の奨学生資格を満たしておりますので、ここに推薦いたします。

フリガナ
学生氏名

所 属

学 部

学 科

年

推薦者 (大学名・所属・氏名)

印

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2016.02.03

1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、自分が条件に合っているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。(認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります)
- ・他の財団に大学推薦されている場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。
(ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます)
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合は交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回のものを流用せず新たに願書を作成してください。
 - ・消えるボールペン(フリクション)は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。
(消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません)
 - ・なるべく修正液(テープ)や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
 - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
 - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
 - ・相手方に失礼のないよう、少なくとも記入欄の5～8割(文字数指定がある場合は7～8割)は記入するようにしてください。
 - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし(数字なら0)」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合には指導教員または所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。その際は必ず所属部局の奨学金担当係に確認してください。
- ・申請に必要な書類に不足はないか、提出の前に必ず確認してください。特に過去の成績証明書の不足が多いので注意して下さい。
- ・大学を通さず直接応募または継続受給を希望し採用された場合は、必ずその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。